

令和6年度 穴吹地区地域福祉活動計画実行委員会 活動記録

取り組み	活動の内容	評価
【防災】 【生活】 ○あんしんカード啓発 	内 容： 各事業開催時等での、あんしんカードの啓発・推進 日 時： 令和6年5月18日(土) 穴吹地区ミニウォーキング 日 時： 令和6年7月17日(水) 穴吹地区民生委員児童委員協議会 日 時： 令和6年12月18日(水) 地域福祉活動リーダー研修会 	☆地域で安心・安全に暮らせる取り組みのひとつとして作成している「あんしんカード」に対する認識がこれまでは薄かったが、継続して啓発を行ってきたことで、認識率が向上している。中には、県外へ旅行に行く際にも利用されている方もおられた。記入していなければこのカードが持つ効果を発揮できないことから、今年度は特に記入啓発や関係機関と協力しながら推進を行った。
○地域福祉活動リーダー研修会  	日 時： 令和6年12月18日(水) 場 所： 清月屋敷 参加者： 63名 (自治会長・小ネット・サロン・協力員・老人クラブ・防災士・実行委員・事務局) 内 容： ☆地域活動報告 地域にある施設と協働した防災活動 観音堂自治会 会長 大館 豊 氏 ☆研修 防災減災に対して地域や個人で出来ること 美馬市企画総務部 危機管理課 防災対策監 中山 博之 氏	☆地域活動報告では、支えあいマップ更新をきっかけとして、地域にある福祉施設と協働した避難活動を実践している観音堂自治会にお話をいただいた。地域住民も高齢化し、広域避難所までは一気に避難することが難しく、浸水が想定されることから、地域にある施設と協議し、地域住民の避難や施設利用者の避難支援など、相互応援体制を構築されており、他地域にとって非常に興味深い内容であったと感じる。また、研修では、いつ起きてもおかしくない災害に対し、美馬市におけるリスクや災害の想定、防災における要諦などの説明があり、共助の大切さや、改めて防災について考え直す機会となったとの意見を頂いた。
【健康】 ○穴吹地区ミニウォーキング 	日 時： 令和6年5月18日(土) 場 所： 穴吹農村環境改善センター 出発 参加者： 31名 (住民・実行委員・事務局) 内 容： 穴吹地区 ミニウォーキング大会の開催 穴吹農改センター～拝村市場橋往復 約3.6km	☆健康づくりとして、春には穴吹地区でミニウォーキングを開催し、参加者は話をしながら和気あいあいとウォーキングを楽しんでいた。また、秋には毎年恒例となっている口山地区ウォーキング大会を宮内交流の里運営協議会と合同で開催した。子どもから高齢者までの参加で多世代交流の機会ともなった。個々の体調に合わせコースも長い距離と短い距離の選択ができるようになっており、どちらのコースも参加者たちは周囲の風景を見ながら楽しんでいた。口山地区ウォーキング大会は、地元消防団や婦人会も協力し、地域一体となった取り組みとなっており、良き地域の集いの場となっている。
○口山地区ウォーキング大会 	日 時： 令6年11月10日(日) 場 所： 宮内交流の里 出発 参加者： 148名(住民・消防団・婦人会・実行委員・事務局) 内 容： 宮内地区 ウォーキング大会の開催 田方～知野コース 約2.4km 調子野～首野コース 約5.5km	
○食生活改善研修会  	日 時： 令和6年6月10日(月) 場 所： 美馬市役所会議室及び穴吹農村環境改善センター 参加者： 21名 (協力員・ヘルスメイト・実行委員・事務局) 内 容： 「穴吹地区健診受診率と健康みま21について」 美馬市保険健康課 主幹 飯田久美子 氏 「良い食生活を進めるために」 美馬市保険健康課 管理栄養士 大塚 優子 氏 「生活習慣病改善のための調理実習」	☆食生活改善研修として「健診受診率と健康みま21について」の研修を行い、穴吹地区の健診受診率の現状や健康課題について学んだ。今一度自分たちの健康について考える機会となり健康に対する意識の向上へとつながった。また、研修会後には、健康に配慮した食生活として調理実習を行った。普段調理に不慣れな方もヘルスメイトに教わりながら、楽しそうに取り組まれていた。
○徳島文理大学による研修会	日 時： 令和6年9月11日(水) 場 所： 美馬市役所会議室 「あなたの血圧いまんぼ」 徳島文理大学学生3名	☆徳島文理大学による研修では、学生から血圧や健康に関する講義を受け、講義後には血測定や体操の指導があり、改めて健康について考える機会や相互に交流できる機会となった。 
○健診受診啓発	日 時： 令和6年5月7日(火)及び5月8日(水) 日赤社費募集等にあわせ全戸配布	
(環境) ○環境保全の推進 ○ポケットティッシュ配布 	日 時： 令和6年8月3日(土)及び8月4日(日) 場 所： 清月屋敷下・リバーサイド しでの家下・ブルーヴィラ下 ・白人神社下 参加者： 12名 (実行委員) 内 容： 環境保全啓発 	☆環境保全活動として、今年度も4箇所穴吹川を利用されている方へゴミの持ち帰りを啓発し、ポケットティッシュの配布を併せて行った。今年は非常に暑く、炎天下における活動は短時間であっても大変だったが、昨年にも増して利用者の環境に対する意識の向上や、活動に対する反応も非常に良かった。